

絶縁油中の微量PCB分析ソリューション II

トランスなど重電機器などを廃棄する場合、絶縁油中の微量PCB混入の有無を確認する必要があります。2010年6月30日に簡易測定法マニュアル(第2版)が公表されました。新しく測定法として、GC/NICI-MS法が追加されました。

アジレントでは、GC/MSを用いた測定方法に対して、最適なハードウェア・ソリューションをご提供いたします。
さらに、今なら、**GC/MS(NCI)プロモーション**(2010年10月末まで)を開始しております。GC/MS(NCI)システムがお求めやすくなっております。
ぜひこの機会に、ご検討ください。

Agilent 5975C MSD (質量検出器)

アジレントのGC/MS(5975C)は、分析パフォーマンス、優れた生産性、確かな信頼性、そして使いやすさを提供いたします。
微量PCB測定においては、NICI(負イオン化)法の高い選択性により前処理が簡略化できます。

5975Cの主な特長

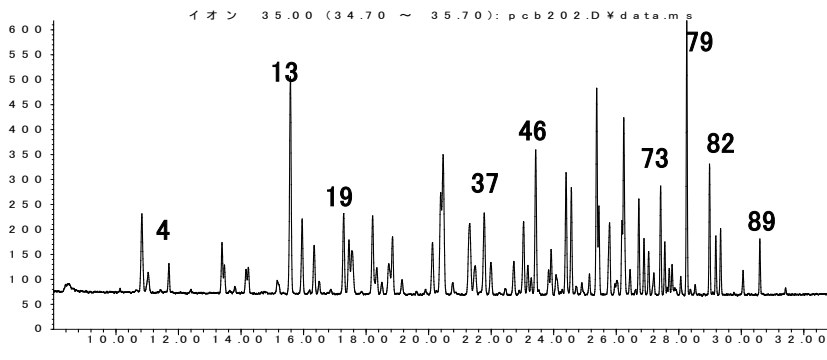
- * 独自デザインの金メッキ石英四重極により、性能と信頼性の向上
- * 新しい微量イオン検出技術により、複雑なマトリックス中における検出限界を向上
- * トリプルアクシス HED-EM デテクター が業界最高クラスのS/Nスペックを実現
- * 高速エレクトロニクスにより、SIM/SCAN同時測定が可能です。
- * AutoCI機能(2種類の試薬ガス接続口/ガス流量制御システム)
- * CIイオン源によるEI測定が可能



GC/MS (NICI)
プロモーション実施中

GC/NICI-MSによるPCB標準溶液0.01ppm(PCBトータル濃度)の測定例

アバundance



装置: Agilent 7890A GC/5975C TAD,
カラム: HP-5MS 30m, 0.25mm, 0.25 μ m,
カラム流量::1.0ml/min(定流量モード)
注入量: 2 μ l,
注入法: パルススプリットレス
イオン化モード: NICI(試薬ガス:メタン)
SIMイオン: m/z 35(塩素), 81(臭素)



Agilent 7000 シリーズ トリプル四重極 GC/MS システム

7000B トリプル四重極GC/MSは、実績のある5975シリーズMSDと6400シリーズトリプル四重極LC/MSのテクノロジーを融合した最先端のGC/MS/MSシステムです。微量PCB分析においては、MS/MSの高い選択性と精度が有効です。

7000Bの主な特長

- * 独自デザインの金メッキ石英四重極により、性能と信頼性の向上
- * 新しいエクストラクティオン源とアイリス検出器による高感度化
- * トリプルアクセス HED-EM デテクター が業界最高クラスのS/Nスペックを実現
- * クロストークのないヘキサポールコリジョンセル
- * 毎秒 500 トランジションという業界最高のMRM (マルチプル リアクション モニタリング) スピード
- * 不活性イオン源 (350 °C までの温度設定が可能) により、活性の高い化合物や溶出の遅い高沸騰点化合物のレスポンスが向上
- * CIイオン源によるEI測定が可能

PCBの一部の化合物濃度から全PCB濃度を計算する簡易定量法にも対応可能

同族体の種別	13成分番号	KC-300	KC-400	KC-500	KC-600	含まれる主なPCB化合物のIUPAC番号										
三塩化 ビフェニル	1	0.12454	0.04630	0.00974	0.00825	17	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	0.15221	0.08421	0.00942	0.00740	28	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3	0.15723	0.15938	0.08828	0.00592	49	52	-	-	-	-	-	-	-	-	-
四塩化 ビフェニル	4	0.03842	0.08288	0.02444	0.00618	44	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5	0.08811	0.18925	0.04973	0.00884	58	61	63	68	70	74	76	-	-	-	-
五塩化 ビフェニル	6	0.01042	0.05515	0.15378	0.02777	89	90	101	113	-	-	-	-	-	-	-
	7	0.00739	0.03029	0.08082	0.01254	85	110	120	-	-	-	-	-	-	-	-
	8	0.00489	0.02763	0.08384	0.00763	107	118	123	-	-	-	-	-	-	-	-
六塩化 ビフェニル	9	0.00757	0.00748	0.05342	0.08885	139	140	147	148	-	-	-	-	-	-	-
	10	0.00520	0.00689	0.07778	0.10676	132	153	168	-	-	-	-	-	-	-	-
七塩化 ビフェニル	11	0.00447	0.00613	0.11490	0.08023	130	138	158	160	163	164	-	-	-	-	-
	12	0.00000	0.00000	0.01149	0.12066	175	182	183	187	-	-	-	-	-	-	-
13	0.00109	0.00000	0.01830	0.13764	172	180	191	193	-	-	-	-	-	-	-	-
13成分以外の合計		0.50846	0.30460	0.23406	0.38133											

Agilent 7000Bで得られたKC-300~400中の13成分の組成比例

(定量計算は、イーアイエス・ジャパン(株)が提供するPCB13成分計算法Webソフトを利用)

生産性向上のツール

アジレントでは、生産性の向上(測定での効率化)を図れるツールも提供しています。

*リテンションタイムロッキング(RTL)

- 面倒な定量データベースのRTの更新不要
- データの比較が容易

*7693A オートサンブラ (オプション)

- 0.1秒の高速注入で、注入の精度、再現性が向上
- 150検体トレイ サンプルの処理能力up
- サンプル前処理機能(トレイ)による生産性向上、及び自動化
- バーコードリーダ搭載可能 (オプション)

*内径0.18mmカラム (オプション)

- 高速分析による時間短縮
- 内径0.25mmカラムに比較し、**1.6倍**の生産性
- さらに水素キャリアにすることで
- **2.6倍**の生産性

*キャピラリー・フロー・テクノロジー (オプション)

- バックフラッシュによる時間短縮



アジレント・テクノロジー株式会社

〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

カスタムコンタクトセンター

フリーダイヤル 0120-477-111

価格は 予告なく変更する場合があります。

www.agilent.com/chem.jp



Agilent Technologies